

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 359名 No.93

令和4年2月14日 文責 校長 林 寛



ポカもん

2月の全校朝会で2月3日の「節分」についての話をしました。翌日の4日から「立春」といって春になることと、「立春」だけでなく、「立夏」「立秋」「立冬」の前の日は全て「節分」と言われることや、豆まきをするいわれなどについてです。わが家でも十数年前までは毎年豆まきをしていました。(コロナ禍には、黙って食べる恵方巻の方があっているかもしれませんが・・・) 1年生の教室を見ると、自分を振り返って、「退治したいオニ」を書いていました。紹介すると・・・「わすれんぼオニ」「おこりんぼオニ」「散らかしオニ」「ねぼうオニ」などです。「そとであそばないオニ」や「すこしおかしたべすぎオニ」といったかわいいものもあり、思わず笑ってしまいました。私も含めてだれにでもやっつけたいオニが居るのかなと思います。皆さんはどうでしょうか？(写真は1年2組の作品です)



家庭学習がんばろう週間

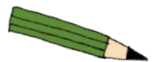
2/11 (金) ~ 2/17 (木)

北京オリンピックでは、日本代表の選手たちが連日活躍しています。競技中の様子だけでなく、注目選手の特集番組や記事などを見ると、子供の頃からの家族の支えや応援、良きライバルや指導者との出会いが必ず出てきます。オリンピック選手に限らず、誰でも励まされたり応援されたりすると、やる気のスイッチが入ります。今年度最後の「家庭学習がんばろう週間」が始まりました。オリンピックの歴史や競技種目の特徴、注目選手などについて調べてみるのもおもしろそうです。

いつもより少し多めの「ほめ言葉」や「応援」を子供たちにしてあげてください。応援してくれる人がいると、子供たちは頑張ります(頑張れます)!!

頑張っている、頑張ろうとしている姿を見たら (「ほめ言葉・さしすせそ」)

→ → → さすが しらなかつた すごいね せンスいいね そうなんだ



引き続き 感染予防を

新型コロナウイルス感染症の影響で、これまでに2年生2クラスと6年生と5年生の1クラスについて学級閉鎖をしました。突然の連絡にもかかわらず、ご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます(登校班の班長や副班長が登校できない班も出ましたが、大きな混乱なく安全に登校できました)。子供たちが楽しみにしていた縄跳び大会も高学年はやむを得ず中止にしました。感染防止対策による活動の制限や予定の変更がストレスとなって、子供たちの心に良くない影響を与えている可能性も大きく、配慮していかなければなりません。家庭内で気になることがあれば、学校へも遠慮なくお伝えください。(写真は4年生(上)と2年生(下)の縄跳び大会の様子です)。



※引き続き、毎朝の登校前の健康観察と検温もお願いします(本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない)。

本人以外の家族の感染が明らかになったり、検査を受けるようになったりしたときにも学校に連絡してください。